



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和 6 年 10 ～ 12 月 見 通 し

Forecast for Oct. - Dec. 2024



令和 6 年 11 月

November 2024

内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

(調 査 の 概 要)

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2024（令和6）年9月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

(使 用 上 の 注 意)

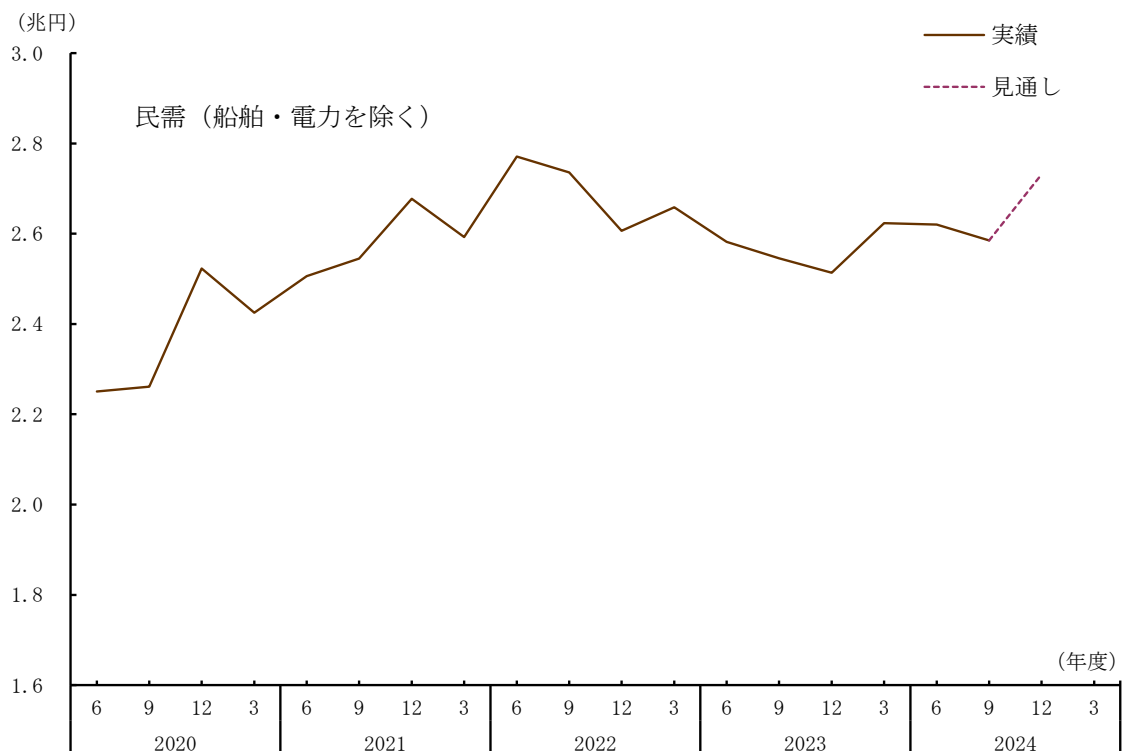
- 1．1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
- 2．本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

2024（令和6）年10～12月の機械受注見通し

1. 集計結果の概要

- (1) 2024年10～12月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で8兆4,417億円、前年同期の実績に対し6.2%の増加、「船舶・電力を除く民需」で2兆8,019億円、同16.2%の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し15.7%増、「船舶・電力を除く民需」で同8.0%増の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（7～9月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で6.0%増、「船舶・電力を除く民需」で5.7%増の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



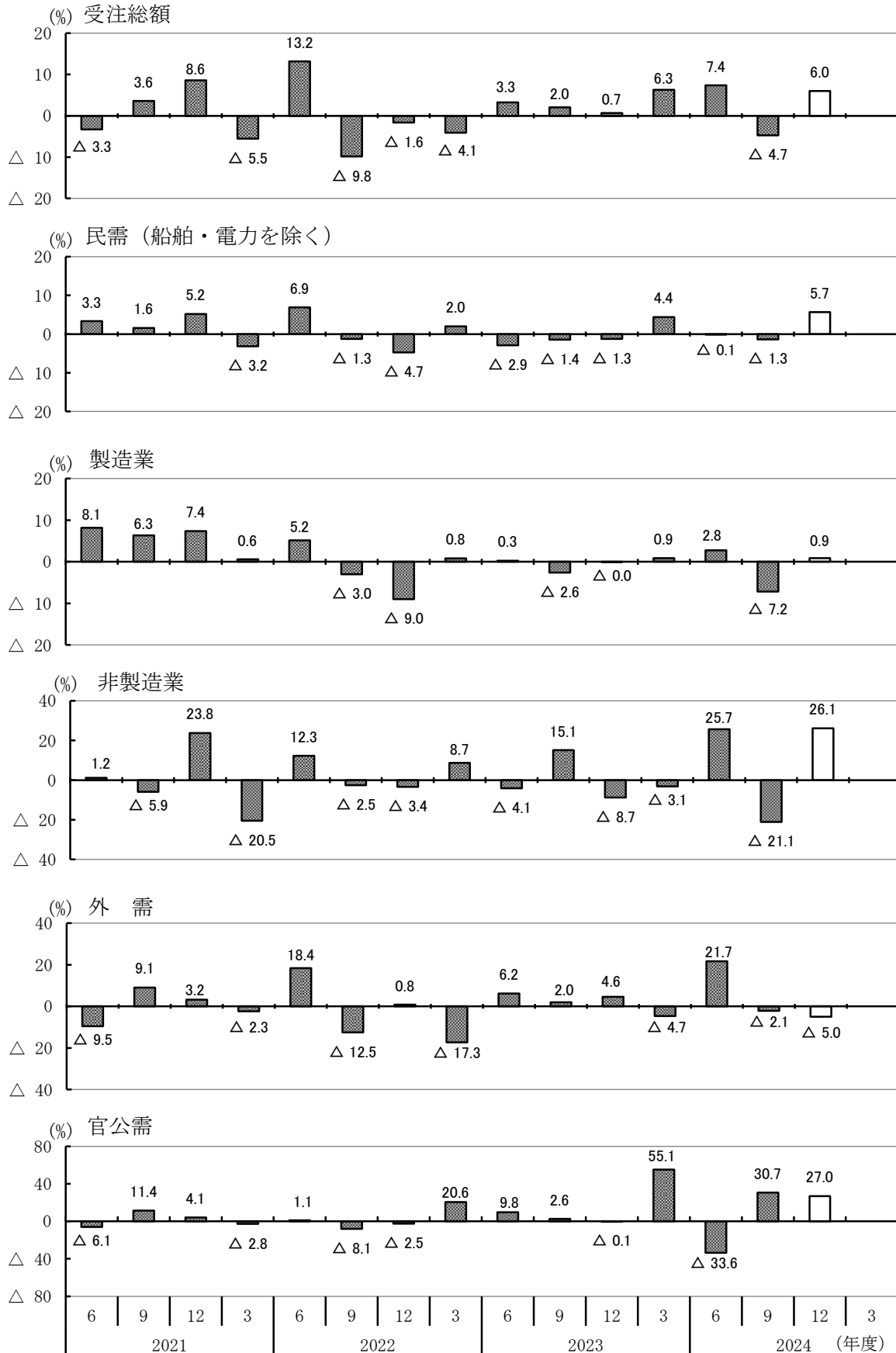
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期			
		2024年 (令和6年) 1～3月 実績	4～6月 実績	7～9月 実績	10～12月 見通し
実 数	受注総額	8,691,324	9,330,493	8,891,221	9,425,936
	民需	3,006,908	3,501,255	2,948,132	3,391,170
	(船舶を除く)	(2,955,736)	(3,463,232)	(2,953,147)	(3,395,120)
	(船舶・電力を除く)	(2,623,560)	(2,620,173)	(2,584,966)	(2,731,408)
	製造業	1,231,722	1,265,598	1,175,108	1,185,416
	非製造業	1,785,802	2,245,014	1,771,162	2,233,339
	(船舶・電力を除く)	(1,418,434)	(1,365,348)	(1,384,891)	(1,554,293)
	官公需	1,587,468	1,053,561	1,377,299	1,749,123
	外需	3,590,349	4,369,265	4,276,601	4,064,575
代理店	375,930	348,517	376,365	374,903	
前 期 比	受注総額	6.3	7.4	△ 4.7	6.0
	民需	△ 1.3	16.4	△ 15.8	15.0
	(船舶を除く)	(△ 1.3)	(17.2)	(△ 14.7)	(15.0)
	(船舶・電力を除く)	(4.4)	(△ 0.1)	(△ 1.3)	(5.7)
	製造業	0.9	2.8	△ 7.2	0.9
	非製造業	△ 3.1	25.7	△ 21.1	26.1
	(船舶・電力を除く)	(6.8)	(△ 3.7)	(1.4)	(12.2)
	官公需	55.1	△ 33.6	30.7	27.0
	外需	△ 4.7	21.7	△ 2.1	△ 5.0
代理店	3.2	△ 7.3	8.0	△ 0.4	

- (注) 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2024年7～9月期以前は実績値。

2. 需要者別見通しについて

(1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

10～12月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は7～9月4.7%減の後、10～12月には、6.0%増の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は7～9月15.8%減の後、10～12月には製造業（0.9%増）、非製造業（26.1%増）がともに増加するとみられることから、合計では15.0%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は7～9月1.3%減の後、10～12月には5.7%増となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	8,441,730	108.9	9,196,998	97.6	9,425,936
民需	3,334,075	96.8	3,227,286	95.2	3,391,170
(船舶を除く)	3,319,623	97.2	3,227,725	95.1	3,395,120
(船舶・電力を除く)	2,801,896	92.9	2,604,241	95.3	2,731,408
製造業	1,283,218	89.1	1,143,251	96.4	1,185,416
非製造業	2,050,857	102.6	2,105,093	94.3	2,233,339
(船舶・電力を除く)	1,525,520	96.6	1,472,906	94.8	1,554,293
官公需	1,250,513	126.3	1,579,332	90.3	1,749,123
外需	3,481,247	115.5	4,020,161	98.9	4,064,575
代理店	375,895	103.3	388,314	103.6	374,903

(2) 需要者別見通し額（原系列）

10～12月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は8兆4,417億円であり、前年同期の実績に比べ、6.2%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、10～12月には前年同期比15.7%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、製造業（1.8%減）が減少するものの、非製造業（18.4%増）が増加するとみられることから、9.7%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は8.0%増となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		2024年 (令和6年) 4～6月 実績	7～9月 実績	10～12月 見通し	(参考) 単純集計値
実 数	受注総額	8,792,124	8,734,773	9,196,998	8,441,730
	民需	3,265,581	2,903,871	3,227,286	3,334,075
	(船舶を除く)	(3,221,891)	(2,897,411)	(3,227,725)	(3,319,623)
	(船舶・電力を除く)	(2,573,212)	(2,523,491)	(2,604,241)	(2,801,896)
	製造業	1,269,757	1,183,802	1,143,251	1,283,218
	非製造業	1,995,824	1,720,069	2,105,093	2,050,857
	(船舶・電力を除く)	(1,308,338)	(1,344,552)	(1,472,906)	(1,525,520)
	官公需	972,887	1,313,868	1,579,332	1,250,513
	外需	4,213,422	4,145,466	4,020,161	3,481,247
	代理店	340,234	371,568	388,314	375,895
前 年 同 期 比	受注総額	17.4	8.9	15.7	6.2
	民需	15.1	△ 8.6	9.7	13.3
	(船舶を除く)	(14.0)	(△ 8.3)	(11.4)	(14.5)
	(船舶・電力を除く)	(2.7)	(△ 0.4)	(8.0)	(16.2)
	製造業	2.2	△ 3.7	△ 1.8	10.3
	非製造業	25.2	△ 11.8	18.4	15.4
	(船舶・電力を除く)	(3.1)	(2.7)	(17.5)	(21.7)
	官公需	6.3	35.1	82.2	44.2
	外需	24.1	17.7	6.9	△ 7.4
	代理店	△ 1.4	7.8	2.1	△ 1.2

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

(3) 需要者別達成率の動向

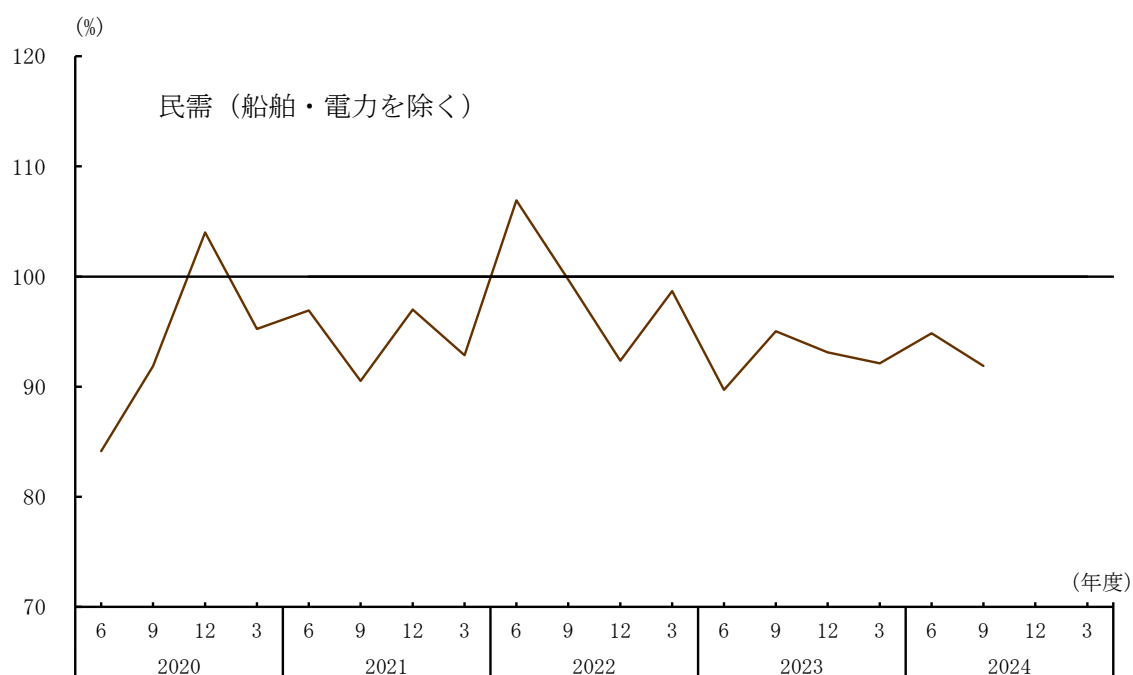
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

7～9月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では107.2%と100%を上回り、4～6月の達成率と比べ5.8ポイント低下した(第3表)。

民需(90.2%)は同19.6ポイント低下、「船舶・電力を除く民需」(91.9%)は同2.9ポイント低下した。製造業(84.1%)は同11.7ポイント低下、「非製造業(船舶・電力を除く)」(96.1%)は同0.0ポイント低下した。

第3図 達成率（季節調整系列）



（備考）達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

第3表 需要者別達成率（季節調整系列）

（単位：％）

需要者	期	2023年 (令和5年) 10～12月	2024年 (令和6年) 1～3月	4～6月	7～9月	3期平均
受注総額		105.2	106.6	113.0	107.2	108.9
民需		98.7	90.4	109.8	90.2	96.8
(船舶を除く)		(97.6)	(90.2)	(110.0)	(91.6)	(97.2)
(船舶・電力を除く)		(93.1)	(92.1)	(94.8)	(91.9)	(92.9)
製造業		95.2	87.4	95.8	84.1	89.1
非製造業		102.2	93.1	120.2	94.6	102.6
(船舶・電力を除く)		(93.6)	(97.4)	(96.1)	(96.1)	(96.6)
官公需		107.3	159.1	101.3	118.4	126.3
外需		108.8	108.4	118.7	119.4	115.5
代理店		104.1	103.6	94.2	112.1	103.3

3期平均は2024年1～3月から7～9月までの3期の単純平均。

3. 機種別見通しについて

(1) 機種別見通し額

10～12月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、航空機（131.3%増）、鉄道車両（41.2%増）、重電機（14.5%増）、電子・通信機械（13.8%増）、産業機械（11.4%増）、原動機（3.9%増）及び道路車両（2.1%増）で増加する見通しになっている。

反面、船舶（3.4%減）及び工作機械（0.2%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種		期	2024年	7～9月	10～12月	(参考) 単純集計値
			(令和6年) 4～6月 実 績			
実 数	原 動 機		874,664	666,133	823,189	723,742
	重 電 機		551,370	522,908	548,091	475,106
	電子・通信機械		3,032,536	2,942,302	2,986,246	2,794,687
	産 業 機 械		2,448,665	2,531,291	2,587,283	2,452,656
	工 作 機 械		273,984	264,090	261,951	264,858
	鉄 道 車 両		112,618	101,603	139,731	134,804
	道 路 車 両		418,541	437,277	462,287	476,562
	航 空 機		346,292	540,905	1,054,807	777,461
	船 舶		733,454	728,264	444,452	341,854
	合 計		8,792,124	8,734,773	9,260,828	8,441,730
前 年 同 期 比	原 動 機		40.8	△ 24.8	3.9	△ 8.6
	重 電 機		9.7	4.1	14.5	△ 0.8
	電子・通信機械		19.2	12.7	13.8	6.5
	産 業 機 械		3.7	1.6	11.4	5.6
	工 作 機 械		△ 2.8	△ 5.0	△ 0.2	1.0
	鉄 道 車 両		△ 38.6	16.9	41.2	36.2
	道 路 車 両		△ 1.4	15.1	2.1	5.3
	航 空 機		12.4	23.5	131.3	70.5
	船 舶		177.2	110.8	△ 3.4	△ 25.7
	合 計		17.4	8.9	16.5	6.2

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

7～9月の機種別達成率をみると、鉄道車両（88.5%）が前期と比べ25.2ポイント、航空機（134.7%）が同20.1ポイント、道路車両（101.9%）が5.8ポイント、産業機械（105.4%）が同1.9ポイント上昇した。

反面、原動機（101.5%）が同62.4ポイント、船舶（116.8%）が同30.7ポイント、重電機（106.2%）が同20.9ポイント、工作機械（94.2%）が同7.3ポイント、電子・通信機械（105.9%）が同4.0ポイント低下した（第5表）。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2023年 (令和5年) 7～9月	10～12月	2024年 (令和6年) 1～3月	4～6月	7～9月
原 動 機	157.1	125.3	75.9	163.9	101.5
重 電 機	100.4	107.1	112.8	127.1	106.2
電子・通信機械	99.1	101.6	104.8	109.9	105.9
産 業 機 械	92.8	95.5	107.6	103.5	105.4
工 作 機 械	96.0	97.0	101.0	101.5	94.2
鉄 道 車 両	70.0	95.8	159.2	63.3	88.5
道 路 車 両	111.0	100.5	93.0	96.1	101.9
航 空 機	168.1	123.1	157.6	114.6	134.7
船 舶	107.7	160.2	125.8	147.5	116.8
合 計	103.8	104.9	109.2	113.1	106.8

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2024年9月調査）
2024年10～12月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

機種別 需要者別	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	723,742	475,106	2,794,687	2,452,656	264,858	受 計
民 需	485,194	268,085	1,184,476	1,053,260	100,031	民 計
製 造 業	137,223	81,412	406,995	503,298	98,080	製 計
非 製 造 業	347,971	186,673	777,481	549,962	1,951	非 計
内 電 力 業	320,493	119,064	63,579	14,564	0	電 力
官 公 需	21,102	56,100	434,598	122,039	72	官 計
外 需	210,024	70,867	1,147,011	1,152,290	160,655	海 外
代 理 店	7,422	80,054	28,602	125,067	4,100	代理店

機種別 需要者別	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	134,804	476,562	777,461	341,854	8,441,730	受 計
民 需	103,609	72,305	52,663	14,452	3,334,075	民 計
製 造 業	7,967	723	40,678	6,842	1,283,218	製 計
非 製 造 業	95,642	71,582	11,985	7,610	2,050,857	非 計
内 電 力 業	27	0	0	0	517,727	電 力
官 公 需	3,394	5,590	509,717	97,901	1,250,513	官 計
外 需	27,785	268,033	215,081	229,501	3,481,247	海 外
代 理 店	16	130,634	0	0	375,895	代理店